

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	札幌医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
商業実務 専門課程	歯科アシスタント科	夜・通信	30 単位	3 単位	
	医療事務科	夜・通信	30 単位	3 単位	
	医療秘書科	夜・通信	78 単位	6 単位	
	診療情報管理士科	夜・通信	105 単位	9 単位	
	くすりアドバイザー科	夜・通信	49 単位	6 単位	
教育社会福祉 専門課程	介護福祉科	夜・通信	111 単位	6 単位	
	医療保育科	夜・通信	139 単位	9 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

「実務経験のある教員等による授業科目一覧表」を職員室に設置し、広く一般に公開
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	札幌医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/yakuinmeibo.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	R2.4.1 ~ R6.3.31	法務
非常勤	公認会計士	R2.4.1 ~ R6.3.31	財務
非常勤	弁護士	H29.6.1 ~ R3.5.31	法務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	札幌医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。</p> <p>原則として法人統一の様式を使用し、客観的に分かりやすい「授業計画」「到達目標」「成績評価基準」を作成・公表している。</p> <p>公表はインターネットによる他、授業内で当該生徒へ説明する。また、習熟度等に応じて授業計画が変更される場合は、都度説明を行うものとする。(公表の時期は毎年度4月を目途とする)</p>	
授業計画書の公表方法	<p>https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/sapporo-med.pdf</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>教務規程に基づき、各学生の学習成果(試験、レポートの他、平素の履修状況等)を総合的に勘案し評価を行うものとする。</p> <p>科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき100点法で素点を出し、それを20で割り四捨五入した5点法に換算する。</p> <p>なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は1とする。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 全履修科目の評定(5点法で示されたもの)の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回(期末ごとに)一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/sapporo-med.pdf
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。 なお、卒業を認める者については課程において設定した目指すべき人材像を満たすことを求める。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/schoolinfo/sapporo-med.pdf

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	札幌医療秘書福祉専門学校
設置者名	学校法人 三幸学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
財産目録	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	歯科アシスタント科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	31 単位	165 単位 時間	360 単位 時間	90 単位 時間	0 単位 時間	270 単位 時間
885 単位時間							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		2人	0人	25人の内数	40人の内数	65人の内数	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	医療事務科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	31 単位	225 単位 時間	585 単位 時間	0 単位 時間	0 単位 時間	0 単位 時間
810 単位時間							
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		65人	0人	25人の内数	40人の内数	65人の内数	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	医療秘書科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位	660 単位 時間	885 単位 時間	160 単位 時間	0 単位 時間	0 単位 時間
			1705 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
400人		195人	0人	25人の内数	40人の内数	65人の内数	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	診療情報管理士科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	93 単位	1650 単位 時間	82 単位 時間	135 単位 時間	0 単位 時間	0 単位 時間
			2610 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		65人	0人	25人の内数	40人の内数	65人の内数	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		専門課程	くすりアドバイザー科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位	810 単位 時間	465 単位 時間	360 単位 時間	0 単位 時間	0 単位 時間
			1635 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		45人	0人	25人の内数	40人の内数	65人の内数	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉		専門課程	介護福祉科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	62 単位	76 単位 時間	67 単位 時間	450 単位 時間	0 単位 時間	0 単位 時間
			1890 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		50人	1人	25人の内数	40人の内数	65人の内数	

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育社会福祉		専門課程	医療保育科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	93 単位	1065 単位 時間	585 単位 時間	540 単位 時間	0 単位 時間	390 単位 時間
			2580 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		84人	0人	25人の内数	40人の内数	65人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>授業計画については、法人統一の「シラバス作成ガイドライン」にのっとり作成する。作成にあたっては生徒より取得する授業評価アンケートをもとに毎年度改善を図り、2月を目途に実施される教員会議において連携科目間の調整を行っている。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>教務規程に基づき、各学生の学習成果（試験、レポートの他、平素の履修状況等）を総合的に勘案し評価を行うものとする。</p> <p>科目ごとにシラバスにあらかじめ定められた評価基準に基づき 100 点法で素点を出し、それを 20 で割り四捨五入した 5 点法に換算する。</p> <p>なお、出席がシラバスに定められた規定時間数に達しないものについては不良科目とみなし、成績評価は 1 とする。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>本校に修業年限以上在籍し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示す通りとする。</p> <p><医療秘書科の目指すべき人材像></p> <p>医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する。</p> <p><診療情報管理士科の目指すべき人材像></p> <p>即戦力の医療事務員として、病院・クリニックにおいて、受付対応・看護補助者・医師事務作業補助者ができる知識を有する。</p> <p>診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、高度なパソコンスキルを有する。</p> <p>高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。</p> <p><医療事務科の目指すべき人材像></p> <p>医療事務員として、病院・クリニックにおいて即戦力として受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する。</p> <p><くすりアドバイザー科の目指すべき人材像></p> <p>登録販売者資格を取得し、ドラッグストア・薬局・薬店等、薬業界において、即戦力としてお客様・患者様対応が出来る知識・技術を有する。</p> <p><医療保育科の目指すべき人材像></p> <p>保育士・幼稚園教諭の国家資格を保持し、保育・医療の現場において即戦力となる知識・技術を有する。</p> <p>社会人として必要なコミュニケーション能力を有し、子ども、保護者、同僚などの他者や社会と良好な関係を築く力を有する。</p> <p><歯科アシスタント科の目指すべき人材像></p> <p>歯科助手、歯科医療事務の知識・技術を活かし、患者様の対応ができる。歯科医院において即戦力となる。</p> <p><介護福祉科の目指すべき人材像></p> <p>生活歴や価値観が異なる相手の立場に立って共感でき、円滑なコミュニケーション力を持ち合わせた思いやりのある介護福祉士。</p> <p>‘生活‘の連続性を捉え、科学的な分析を以て、尊厳のある暮らしと自立を支えることができる介護福祉士。</p> <p>多職種協働によるチームアプローチの必要性を理解し、リーダーシップをとることができる介護福祉士。</p> <p>人権擁護の視点、職業倫理を身に付けた介護福祉士。</p>

学修支援等 (概要) クラス担任制をとり、本人および保護者との電話連絡ならびに三者面談を実施し、常に状況の確認を行う。また担任のみならず、学生サポートルームの紹介など、学校にかかわる全教職員でのサポート体制を敷いている。
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
263人 (100%)	0人 (0%)	239人 (90.9%)	24人 (9.1%)
(主な就職、業界等) 歯科クリニック・病院・クリニック・調剤薬局・ドラッグストア 介護老人福祉施設・介護老人保健施設・障がい者支援施設・盲人養護老人施設・有料老人ホーム・デイサービス・保育園・幼稚園・認定こども園・児童福祉施設・院内保育所・認定外保育所			
(就職指導内容) 外部人事講話・就職説明会・面接練習・クリニック説明会			
(主な学修成果(資格・検定等)) 歯科助手検定1級・歯科医療事務検定1級・医療事務検定1級・診療報酬請求事務能力認定試験・歯科医療事務検定1級・介護報酬請求事務技能検定試験・調剤報酬請求事務技能検定・診療情報管理士・登録販売者・パソコン技能検定・介護福祉士・福祉住環境コーディネーター・保育士・幼稚園教諭二種・短期大学士・社会福祉主事任用資格			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
501人	22人	4.4%
(中途退学の主な理由) 進路変更・体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任による面談・カウンセラーの活用・保護者との連携		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
歯科アシスタント科	100000 円	640000 円	337700 円	
医療事務科	100000 円	640000 円	329500 円	
医療秘書科	100000 円	640000 円	314500 円	
診療情報管理士科	100000 円	640000 円	290500 円	
くすりアドバイザー科	100000 円	640000 円	276100 円	
介護福祉科	100000 円	650000 円	394500 円	
医療保育科	100000 円	600000 円	251195 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/sapporo-med.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者として、関連分野の業界関係者及び卒業生、地域に根差した関連企業と共に、学校関係者評価委員会を設置して、教育目標や教育について評価し、その評価結果を次年度の教育活動および学校運営の改善の参考とする。 学校関係者評価は、「専修学校における学校評価のガイドライン」の評価項目を使用して実施した自己点検・自己評価の結果を基に「実施することを基本方針とする。また評価結果は学校のホームページで公表し、委員会で得られた意見についてはすみやかに集約し、各業務担当者にフィードバックすることで、学校運営の改善に生かすものとする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
北海道厚生農業協会組合連合会	2020年4月1日～ 2021年3月31日	関連業界関係者
耳鼻咽喉科麻生病院	2020年4月1日～ 2021年3月31日	関連業界関係者
札幌禎心会病院 社会医療法人禎心会	2020年4月1日～ 2021年3月31日	関連業界関係者
社会福祉法人 札幌山の手リハビリセンター	2020年4月1日～ 2021年3月31日	関連業界関係者
社会福祉法人杜の会	2020年4月1日～ 2021年3月31日	関連業界関係者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/kankeisya/sapporo-med.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.sanko.ac.jp/sapporo-med/>